【武豊町】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和5年11月実施）で実施した簡易測定の結果では、「学校のネットワークの改善について（通知）」（令和6年4月26日付、文部科学省通知）で示された学校規模ごとの当面の推奨帯域と照らし合わせ、一定の仮定の下で推計※1すると、当面の推奨帯域を満たしている学校は2校であり、総学校数に占める割合は33.3%となっている。

また、同調査によると、「学校のネットワークが遅い・繋がりにくいと感じることがありますか。」という設問に対し、全6校中2校が「ほとんどない」と回答し、残り4校が「たまにある」との回答をしたが、年間を通して、授業は支障なく行えている。

また学校外の教育支援センターでも、児童生徒がタブレットを利用できる環境を整備し、学校と同じ環境でタブレットが使用可能となっている。

※1…簡易測定結果に1.4を乗じた数値を校内ネットワークの入口の帯域と仮定。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

R8年度4月頃に、ネットワークアセスメントを行い、今後の課題の特定を行う予定。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、必要に応じて対応していく。